



鰺沢中部小学校だより

せおと

平成24年5月24日 №2 発行者 校長 岡崎紀子



夢に向かって！

土井隆雄さんは、平成7年11月コロンビア号で日本人宇宙飛行士として初めて船外活動を行い、2回目の平成20年3月の飛行では国際ステーションに日本が開発した実験棟「きぼう」を日本人自らの手で組立、起動、検証しました。中学校時代を甲府市内の中学校で過ごしましたが、すでに当時から天文に興味を抱き、甲府の舞鶴公園にあった現在の山梨県立科学館に通って観測を行い、宇宙への夢を広げ、飛行士としての夢を実現しました。

夢は生きる力の源です。夢があるからこそ意欲が生まれ、さまざまな困難に耐え、努力することができます。たとえ、将来の職業などを意識しなくても小さな目標を達成することを繰り返すことで、大きな目標につながり、夢としてふくらむことになります。

子どもたちが自らの夢を描き、実現に向かって進んでいる姿は希望に満ちあふれています。その反面、多忙な生活の中で自分のやりたいことや夢を抱くことを面倒に思う傾向も見られます。そんな子どもたちには、私たち大人にも少年時代があり、それぞれ夢を抱いていたことを語ってあげてほしいものです。そして、夢は必ずしも実現するとは限りませんが、その実現の過程で体験したこと、出会った人、そして、何よりも夢に向かう生き方そのものが、今の生き方の糧になっていることを伝えたいものです。したがって、これからの時代を生きる子どもたちには、さまざまな立場の人の生き方に触れる機会をつくっていきたいと考えています。

本校の子どもたちをみていますと11人全員が目が輝き、一人一人が希望に満ちあふれて活動しています。この輝きが曇らないように、学校や家庭がしっかりと子どもたちを見つめ、それぞれの立場で支えていかなければなりません。また、子どもたちは、多くの人とかかわりながら地域の中で育ちます。学校と家庭と地域がそれぞれの役割を共有しながら、つながりを大切にしていきたいと思います。引き続き、よろしくお願いします。

お知らせ

会食会で使用したカレー皿と麦茶用コップ、スプーンは、富士川町天神中条にあります「スペースふう」のレンタル食器です。

スペースふうでは、環境啓発活動を推進し、ゴミを出さないイベントをサポートし、CO₂削減に貢献しています。皿およびコップのレンタル料は、1個25円ですが、富士川町がゴミの削減に取り組んでいることから補助金をいただきました。さらに、スペースふうも富士川町と共同で同じように取り組んでいますので、1個5円で借りることができました。しっかりした容器でしたので、とても食べやすかったと好評でした。



☆たくさんの人が思いがけず集まり、驚きました。授業参観も地区の方々が大勢参加してください、とても嬉しく思いました。カレー会食会では地域の方とお話ができてお互いの顔と名前がわかり、よかったです。演劇鑑賞会では、いろいろ考えさせられる内容でしたが、子どもたちにわかりやすく演じてもらいよかったです。子どもたちを含めて多くの人が集まってくれたので驚きました。

(中部小 保護者)

学校開放日へのご参加、ありがとうございました！



学校開放日の授業参観には、四十七名、カレー会食会には、八十六名、演劇鑑賞会には、百六十六名のみなさんが参加してくださいました。ありがとうございました。ご意見ご感想をたくさんお寄せいただきましたので、紹介させていただきます。



☆まず、法被姿での子どもたち全員の元気なお出迎えに感動、併せて地域の中学生の応援も地域活性化に一役、立派。少人数ですが大人数の学校に全然引けを取らない全ての行事に感服いたしました。学校は地域文化の拠点です。いつまでも鬼島の山に校歌の響くことを切に願います。頑張ってください。本物の演技に接し、感動の連続でした。

(町外 72歳)

☆カレー会食会から参加しました。どなたが調理してくださったのか大変な量をつくられて本当にありがとうございました。おいしくいただきました。劇には大勢集まっているのに驚きました。学校の行事に参加していいものやらと昔卒業させた老親たちの声を何度も聞いていましたので、今回の声かけは成功したのだなと感じました。これから運動会もあります。今日のように賑やかな会になれば楽しい運動会になるでしょうね。企画運営をなされる方々、よろしくお願いします。

(鬼島 68歳)

☆子どもたちが席に案内してくれたり、あいさつもしっかりとできていることが素晴らしいと思いました。のびのびと楽しく活動している様子が伝わりました。小さい子どもが演劇を観る機会が少ないのでとてもよい経験ができ、ありがたき思います。とても大変だと思いますが、続けていただければうれしく思います。

(富士川町 41歳)

☆次男(小2)が学校からもらってきたチラシをみて、演劇を観てみたいとのことで父と兄弟3人で参加しました。地区の小学生が主体で行っていることに驚きました。最近では地区の子どもクラブですら出席がままならない時代です。これだけの子どもの参加があることは宝だと思います。小さい単位だからできることを積極的に推進していてすごいと思いました。地区全体で今後も活動をピーアールして頑張ってください。

(富士川町小林 47歳)

☆学校開放日に初めて参加しましたが、小さい学校からできる会食会など、地域の人からとても大切にされ、見守られて成長している姿がよくわかりました。子どもたちもみんな仲よく協力あっている姿がとてもよく、大きな学校よりも小さな学校の素晴らしさを感じられる一日でした。

(富士川町 38歳)

☆「ベッカンコおに」とても楽しみにしていました。学校開放日の企画内容としてもとても素晴らしいと思いました。子どもたちの輝く瞳が印象的でした。小規模校で教育の原点に触れることができ感謝しています。

(中央市 54歳)

☆ベッカンコおにがおもしろかったです。みんなが案内などをしてすごかったです。(本町 10歳)
☆カレーがとてもおいしかったです。食べ過ぎておなかが痛くなりました。久しぶりに中部小に来たけど、やっぱりいいですね。(中部地区 13歳)

ベッカコンゴおに

主催：山梨県芸術文化協会・中部地区教育推進協議会



演劇鑑賞会の感想

☆ゆきを探そうとお父さんが一生懸命になるところに感動しました。お父さんがせっかくゆきを探し出したのに、ゆきが「鬼だ」と言ったので、お父さんがかわいそうだった。

(富士川町 7歳)

☆今日はベッカコンゴおにを見せていただき、ありがとうございました。鬼の顔がおもしろかったです。ベッカコンゴおにがゆきのために命がけで竜眼草を取りに行ったところが勇気があるなと思いました。最後の歌を聴いて、鬼とは人の心の中にある冷たい暗い闇のことだと今日の劇を観てわかりました。ありがとうございました。

(富士川町 10歳)

☆最初はどんな結末になるのかなと思いました。まさかゆきが鬼になるとは思いませんでした。とてもよいお話でよかったです。

(増穂地区 38歳)

☆大人の心にも深くしみわたる内容で見入ってしまいました。中部小の児童一人一人がしっかり内容を理解していて感想を言えたので感心しました。

(本町 37歳)

☆学校からの配布物でこの催しを知り鑑賞会に来ました。話の内容は意外とシリアスでというか大人の方が心に響きました。確かに鬼は人の心にいると思いました。しかし、光の见えない人に優しくできる人ほど心の美しい人です。見た目の悪い鬼のきれいな心を見抜いたのは、目の見えない心の優しいゆきでした。人のために自分の命を引き替えに・・・、ひびきはきれいだが本当にできるのだろうかと言われたらどうだろうか。真剣に考えてしまいました。今の時代「命がけ」「死にものぐるいで」という言葉にかっこわるさやダサさを感じている子どもたちが多く、こういった話は中学生にも刺激になると思いました。心に響きました。

(増穂地区 小3・年長児の母)



金環日食観測会



撮影：一瀬

5月21日(月)ドラマティックな朝となりましたね。次回、日本で見られるのは、2030年6月1日の金環日食。北海道で見られるそうです。広域で見られるのは300年後の2312年となるそうなので、今回の観測は一生に一度のチャンスとなりました。前鰍沢町長石川洋司様から寄贈していただいた日食めがねで観察し、子どもたちも大人も歓声を上げていました。ありがとうございました。



太陽がこの大玉だとすると、地球はどのくらいだと思う？このパチンコ玉くらいだよ。

学習会

月はこの小さく丸めた粘土玉くらいだよ。

えっ！びっくり～



今年度は、5・6年生選手10名を励ます壮行会では、2年生が一人で司会進行および応援団長として大活躍しました。深々と礼をする上の写真をご覧ください。声を張り上げすぎて、声がかすれてしまうほど一生懸命に応援団長を務めました。5・6年生も2年生の応援に感激したことでしょう。

そして、次の日5月23日には、第53回富士川町小学校陸上記録会が爽やかな五月晴れの中、選手156名が参加して行われました。



第五十三回富士川町小学校陸上記録会
自己ベスト記録を更新し、大変よい成績を収めました。
走り幅跳び女子第1位・走り幅跳び男子第3位・100m第5位に入賞しました。